

国分寺市健康増進計画実施計画（後期）

進捗状況評価報告書

（令和2年度）

国分寺市健康増進計画評価等委員会

令和2年度 国分寺市健康増進計画評価等委員会の評価に関する基本的考え方と今後に向けて

【令和2年度の評価について】

令和2年度については、健康増進計画に位置付けられている様々な事業が、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、中止せざるを得ない状況となった。また、中止までには至らずとも、人数制限や実施方式の変更等、様々な対応を迫られる状況となった。

このような厳しい状況下においても、各事業の所管課では、計画期末の目標達成を念頭に、様々な工夫等を行い、事業実施に努められたことは、評価されるべきと考える。

事前に行われた各所管課の評価では「目標どおり進行している」「やや取組が遅れている」「大幅に取組が遅れている」という従来の評価指標に、「評価なし」との評価区分を加え、評価がなされていた。

委員会としては、これらの自己評価は踏まえつつも、先に述べたような状況を鑑み、令和2年度については、真に取組が遅れてしまっているものと、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、取組が計画通りに進められなかったものについては区別すべきものと考えた。

そのため、従来の3つの指標に「コロナ禍により未実施・中止」「コロナ禍により規模縮小」「コロナ禍により内容変更」の3つの指標を臨時的に設け、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた事業については、事業実施状況を確認し、令和2年度の評価とすることで評価作業を進めた。その結果は、報告書に示す通りである。

【今後に向けて】

末尾となるが、今後に向けて付言しておきたい。新型コロナウイルス感染症については、まだ予断を許す状況ではないが、ワクチン接種の進捗等もあり、光明も見え始めている。健康増進については、コロナ禍を通じて見えてきたことがある。たとえば、テレワークの普及をはじめとした新しい生活様式の浸透により、通勤がなくなることにより、その時間が運動やスポーツの時間におきかわる等である。他方で、依然として健康に関する情報が届かず、行動に変化が見られない方もいる。また、長く続いた自粛期間等の影響により、メンタルヘルスについても、より一層注視する必要がある。このような状況をふまえ、今一度、各事業の内容を精査し工夫することにより、今後は、「アフターコロナ」を前提とした健康づくりを進めることが肝要である。その点で、各所管課におかれては、アフターコロナの時代に合った事業の推進を期待する。

1 事業評価の視点

（1）各年度末までの進捗状況評価

各年度末までの進捗状況进行评估します。

次の3つから選択、又は当てはまらない場合は自由記載。

「目標どおり進行している。」

「やや取組が遅れている。」

「大幅に取組が遅れている。」

上記に加え、令和2年度については、下記の評価指標を追加

「コロナ禍により未実施・中止」

「コロナ禍により規模縮小（一部中止は規模縮小）」

「コロナ禍により内容変更」

（2）5箇年の達成状況評価（後期計画の評価：令和6年度実施）

5箇年を経て目標を達成することができたか。

A：目標以上に達成した（目標に対し100%以上を達成）

B：おおむね達成した（目標に対し80%以上100%未満を達成）

C：目標を下回った（目標に対し80%未満）

D：実施しなかった

令和2年度進捗状況に関する委員会による追加指標について

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、市では、公共施設の臨時閉館等により、市ではイベント等を中止せざるを得ない状況がありました。また、実施する場合であっても、定員の制限や実施方法の変更等を行っている事業があります。

新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた令和2年度ではありますが、令和6年度目標に対する達成状況と比較し評価を行いました。

なお、イベントの中止等により、事業を行うことができなかったものについては、新たな追加指標「コロナ禍により未実施・中止」「コロナ禍により規模縮小(一部中止は規模縮小)」「コロナ禍により内容変更」から選択しました。

①「コロナ禍により未実施・中止」

令和2年度については、コロナ禍のため未実施・中止となったもの。

②「コロナ禍により規模縮小」

令和2年度については、コロナ禍のため、これまでより規模を縮小して実施した(例:定員の制限)もの。

③「コロナ禍により内容変更」

令和2年度については、コロナ禍のため、実施方法の変更等、内容を変更して実施したもの。

総括表の見方

基本目標	施策の方向性	通番	事業	事業概要	達成率	前年度比	令和2年度実績 (令和元年度実績)	令和6年度 (目標値)	所管課	取組状況についての理由・考察
1	(1) 1-1	★2	健康講座	生活習慣病予防や生活習慣改善に関する講座を実施する。託児付講座や土日開催など、対象者の参加しやすい工夫・テーマを取り入れて行う。	(2) 61.5%	(3) 66.7%	(4) 健康講座 年7回 食育講座 年1回 (健康講座 年9回) (食育講座 年3回)	健康講座年10回以上 食育講座年3回以上	健康推進課	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため4回中止。緊急事態宣言中の1回は個別対応で実施。

(1)基本目標, 施策の方向性: 健康増進計画における施策の体系(後期計画P.3参照)

(2)達成率: 令和6年度(目標値)に対する令和2年度実績の割合

(3)前年度比: 令和元年度実績に対する令和2年度実績の割合

(4)上段は令和2年度実績, 下段の()内は令和元年度実績

国分寺市健康増進計画実施計画(令和2年度)進捗状況評価総括表

進捗状況	令和2年度 (令和元年度)	備考
目標どおり進行している	77件 (103件)	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4～5月は各健診・健診を中止したが、医療機関健診(66歳以上の特定健診及び後期高齢者医療健診)について、対象者の受診期限を全て2月末日とし、受診期間を延長した。 ・20歳以上の歯科健診について、新型コロナウイルス感染症対策のため、妊婦歯科健診対象者を包括して7～翌1月(例年6～12月)で実施した。75歳以上の方を対象とした口腔機能評価を含む高齢者歯科健診を実施した。 ・個別相談(保健・栄養・歯科)は、相談者のニーズに沿った支援は随時実施している。新型コロナウイルス感染症の予防のため、相談方法は対象者の希望に合わせた。訪問や面談等はマスク・フェイスシールド着用、アルコール消毒等、感染予防対策を実施した。 ・両親学級は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業を中止した期間もあったが、オンラインを取入れ、妊娠期の過ごし方を発信できた。 ・1歳6箇月児健康診査時は、乳がんの自己チェックができるシートを配布し、3歳児健康診査では、若年層健康診査・30歳代健康診査・子宮がん検診について普及啓発のチラシを配布している。3～4箇月児健康診査、1歳6箇月児健康診査、3歳児健康診査で、成人歯科健診のチラシを配布(5月～12月)している。 ・妊産婦新生児訪問は、訪問を延期したり、里帰りのため東京を離れたりと、新型コロナウイルス感染症への不安の声が聞かれた。そのためか、訪問数の減少がみられた。しかし、妊娠期に行う面接(ゆりかご・こくぶんじ)において、希望者にはオンラインで面接を行ない、出産後の相談先のひとつとして健康推進課を周知できた。 ・アルコール個別相談は、障害福祉課と必要な連携を実施した。 両親学級(妊娠中の飲酒のリスクを情報提供)は、中止した期間もあったが、オンライン体制を整えた。事業内で実施するクイズで、アルコールによる健康問題に関する情報について、情報提供している。妊娠中の喫煙・受動喫煙のリスクについても、事業内でリーフレット配布により、情報提供している。
やや取組が遅れている	0件 (7件)	
大幅に取組が遅れている	0件 (1件)	
コロナ禍により未実施・中止	12件	P.5～6参照
コロナ禍により規模縮小	17件	P.7～9参照
コロナ禍により内容変更	4件	P.10参照

①コロナ禍により未実施・中止

基本目標	施策の方向性	通番	事業	事業概要	達成率	前年度比	令和2年度実績 (令和元年度実績)	令和6年度 (目標値)	所管課	取組状況についての理由・考察
1	1-3	★15	40歳・60歳検診勧奨事業	節目である40歳及び60歳になる方を対象に、がん検診、歯科健康診査に関する個別通知により受診勧奨を実施。	-	-	未実施 (40歳発送数1,675件)	継続して実施	健康推進課	60歳への勧奨を検診が後期計画から追加した。新型コロナウイルス感染症拡大防止により定員縮小としたため、勧奨中止とした。 (4～5月検診中止)
2	2-1	17-c	栄養講座・食育講座	①1～2歳児の栄養・食生活講習会 ②親子食事作り講習会 ③妊娠期からの食生活講習会	-	-	未実施 (①未実施②1回 ③1回)	各年1回継続して実施	子育て相談室(子ども家庭支援センター)	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により、調理、飲食などを伴う講座等の開催を見合わせたため、未実施
2	2-1	35	JA協賛調理教室	JA東京むさし国分寺支店「セミナールーム」にてJAが企画した料理教室を市民向けに実施。食育や地産地消に直結する講座。	-	-	未実施 (年10回実施)	JA東京むさし国分寺支店が実施する食育や地産地消に直結する料理教室について、市報で市民に情報提供する。	経済課	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため未実施
2	2-1	41	スポーツ大会開催	各種スポーツ大会を開催する。	-	-	未実施 (7大会)	継続して実施	スポーツ振興課	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、すべての大会が開催中止となった。 ※事業中止に伴いモニタリングも未実施
2	2-1	46	メンタルヘルス講座	メンタルヘルスに関する講座を実施。精神面の気づきのポイントを理解してもらい、心の健康づくりや病気の早期発見・治療に結びつくようにする。	-	-	未実施 (未実施)	2年に1回以上実施	健康推進課	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
2	2-1	60	歯と口の健康週間事業	歯と口の健康週間(6/4～6/10)のうちの日曜日に歯と口の健康に関するイベントを実施。	-	-	未実施 (参加人数674人)	継続して実施	健康推進課	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
2	2-1	63-b	歯みがき指導	小学校4年生を対象とした歯磨き指導の実施。	-	-	未実施 (年1回)	年1回	学務課	新型コロナウイルス感染症拡大防止のためブラッシング指導を中止

基本目標	施策の方向性	通番	事業	事業概要	達成率	前年度比	令和2年度実績 (令和元年度実績)	令和6年度 (目標値)	所管課	取組状況についての理由・考察
3	3-1	64	すくすくこくぶんじ	地域の親子に保育園に来てもらい、予防的観点から健康に関する保健講話を実施。健康相談も実施。	-	-	未実施 (年3回実施)	年1回程度	子ども子育て事業課 (保育園)	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、未実施
3	3-1	69	地域センターまつり (5館)	子どもから高齢者までを対象に地域センターまつりを実施する。ダンスや健康体操などの利用団体が日頃の活動の成果を発表するとともに、地域センターの利用が少ない世代も含め、多世代交流の場とする。	-	-	未実施 (年1回実施, 4館)	継続して実施	協働コミュニティ課	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催中止
3	3-1	70	地域センターだよりの発行協力	内藤地域センター利用者協議会の広報紙発行に協力し、利用団体の活動を広く地域に紹介する。	-	-	未実施 (年1回・内藤 年3回・西町)	継続して実施	協働コミュニティ課	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、地域センターだよりの発行主体である利用者協議会が開催されなかったため、未実施となった。
3	3-2	★74	市民活動フェスティバル	地域で活動する様々な市民活動団体の情報を整理・集約し、市民・団体に発信していく。	-	-	未実施 (年1回)	継続して実施	協働コミュニティ課	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
4	4-2	77	情報集約	健康づくりに取り組む地域活動団体や食育に関する団体、自主グループなどの情報を集約し、市民・団体に発信していく。	-	-	未実施 (実施)	健康づくりに関する活動・団体の情報を整理・集約し、発信	健康推進課	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、地区医師会などが例年開催している講演会が中止となり、市報への掲載がなかった。

②コロナ禍により規模縮小(一部中止は規模縮小)

基本目標	施策の方向性	通番	事業	事業概要	達成率	前年度比	令和2年度実績 (令和元年度実績)	令和6年度 (目標値)	所管課	取組状況についての理由・考察
1	1-1	★2	健康講座	生活習慣病予防や生活習慣改善に関する講座を実施する。託児付講座や土日開催など、対象者の参加しやすい工夫・テーマを取り入れて行う。	61.5%	66.7%	健康講座 年7回 食育講座 年1回 (健康講座 年9回) (食育講座 年3回)	健康講座年10回以上 食育講座年3回以上	健康推進課	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため4回中止講座形式だけではなく、個別対応でも実施した。
1	1-3	6	特定健康診査(国民健康保険、40歳以上)	40歳から74歳までの国民健康保険被保険者を対象として、医療保険者が毎年度特定健康診査等実施計画に定めた内容の健診を実施する。	73.0%	86.7%	受診率36.03% 対象者数17,228人 受診数6,207人 (受診率41.58%) (対象者数17,280人) (受診数7,185人)	受診率49.3%以上	健康推進課	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため5月中止受診期間(医療機関)を一律2月末まで延長した。受診控えもあるため、コロナ禍においても必要な受診ができるよう周知を進める。
1	1-3	8	人間ドック・脳ドック(30歳以上)	生活習慣病の予防及び早期発見・早期治療を目的とし、30歳以上の市民を対象として人間ドック・脳ドックを実施する。	人間 76% 脳 52%	人間 73.8% 脳 68%	人間ドック 受診者数608人 脳ドック受診者数130人 (人間ドック 受診者数823人) (脳ドック 受診者数191人)	受診者数 ・人間ドック793人以上 (平成30年度受診者 数以上) ・脳ドック250人以上	健康推進課	後期計画から脳ドックを目標に追加した。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため4～5月中止した。受診控えもあるため、コロナ禍においても必要な受診ができるよう周知を進める。
1	1-3	★11	がん検診	各種がんの早期発見・早期治療を目的とした検診。胃・肺・大腸がんは40歳以上対象。乳がんは40歳以上(2年に1回)対象。子宮がんは20歳以上(2年に1回)対象。	胃がん 79.0% 肺がん 76.5% 大腸がん 87.8% 乳がん 96.4% 子宮がん 76.1%	胃がん 71.2% 肺がん 71.7% 大腸がん 89.2% 乳がん 91.7% 子宮がん 68.2%	受診者数 胃がん1,172人 肺がん2,076人 大腸がん12,514人 乳がん2,144人 子宮がん1,919人 (胃がん1,645人) (肺がん2,894人) (大腸がん14,027人) (乳がん2,337人) (子宮がん2,814人)	平成30年度受診者数 以上 (胃がん1,483人 肺がん2,713人 大腸がん14,254人 乳がん2,223人 子宮がん2,520人)	健康推進課	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため4～5月中止した。受診控えもあるため、コロナ禍においても必要な受診ができるよう周知を進める。
1	1-3	12	結核検診	結核の早期発見を目的とした検診。18歳以上を対象。	55.0%	82.5%	受診者数33人 (受診者40人)	受診者数60人以上	健康推進課	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため4～5月中止した。受診控えもあるため、コロナ禍においても必要な受診ができるよう周知を進める。 (健診同時実施12,203人)
1	1-3	13	肝炎ウイルス検診	40歳以上で、過去に一度も肝炎ウイルス検診を受診したことのない市民を対象に実施する。	45.0%	45.3%	受診者数387人 (受診者数731人)	受診者数855人以上 (平成30年度受診者 数以上)	健康推進課	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため4～5月中止した。受診控えもあるため、コロナ禍においても必要な受診ができるよう周知を進める。

基本目標	施策の方向性	通番	事業	事業概要	達成率	前年度比	令和2年度実績 (令和元年度実績)	令和6年度 (目標値)	所管課	取組状況についての理由・考察
2	2-1	23	摂食指導	専門指導として摂食指導を取り入れ、摂食指導の知識・大切さを保護者へアプローチすると共に、指導員等の研修も兼ねて行う。	-	50.0%	年2回 (年4回)	継続して実施	子育て相談室(こどもの発達センターつくしんぼ)	新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言等により、10月と1月に実施
2	2-1	34	農業祭	農畜産物の品質改善、栽培及び肥育管理の合理化を図り、都市農業の指針を確立し、農業経営の安定と生産意欲の向上に努め農業振興に寄与するとともに、自然環境保護と回復に深い関連のある農業を一般公開し、市民との連携を深める。	-	25.0%	農業祭本祭、ハウストマト品評会、立毛品評会は中止 うど品評会のみ実施(11月3日、4日の二日間農業祭本祭を実施。農業祭の一環でハウストマト品評会、立毛品評会、うど品評会を実施)	継続して実施	経済課	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため一部中止
2	2-1	37	食育指導	各小学校における栄養職員による食育指導(授業・給食時間での食育指導)。	34.0%	21.3%	各校平均 年8.5回実施 (年23.5回実施)	各校 年25回実施	学務課	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため食育指導を中止
2	2-1	★38-a	運動講座	①ストレッチ&ダンス ②リトミック ③自分でできるセルフケア ④パパと子どもの遊びの会	25.0%	33.3%	①3回(親子体操, 3B体操)東京都訪問型スポーツ・レクリエーション促進事業を活用し、年齢別の親子体操や3B体操を実施した。 ②③④未実施 (①2回②1回 ③1回④未実施)	各年1回継続して実施	子育て相談室(子ども家庭支援センター)	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため一部中止
2	2-1	56	口腔機能向上健診	40歳以上の市民を対象に健診、口腔機能評価を実施する。また、歯科医師による個別相談と歯科衛生士による健康教育等を併せて実施する。	64.3%	59.6%	延べ人数162人(健診・舌圧測定・口腔機能測定・個別相談) (延べ人数272人)	延べ人数252人(平成30年度受診者数以上)	健康推進課	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため2回中止
2	2-1	61-c	歯科健診	嘱託医による歯科健診を実施。	50.0%	50.0%	年1回 (年2回)	年2回継続して実施	子育て相談室(こどもの発達センターつくしんぼ)	新型コロナウイルス感染症拡大により年1回の実施 歯科衛生士による講座は時間を短縮し、講座のみ実施

基本目標	施策の方向性	通番	事業	事業概要	達成率	前年度比	令和2年度実績 (令和元年度実績)	令和6年度 (目標値)	所管課	取組状況についての理由・考察
3	3-1	66	ファミリー・サポート・センター事業の広報活動	市内の親子ひろばで、事業広報と会員拡大のための登録手続きも合わせて実施する。	-	8.0%	年2回 (年25回)	継続して実施	子育て相談室	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため健診会場では実施できず、24回中止
2	2-1	17-b	栄養講座・食育講座	栄養や食事、食育に関する講座の実施。	20.0%	16.7%	2事業 本多公民館:「子育て関連講座(みんなで話そう時短レシピと子育て)」 光公民館:「健康講座(薬膳と経絡ストレッチ)」 (12事業)	10事業継続して実施	公民館課	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、飲食伴う事業を中止した。
2	2-1	43	地域生きがい交流事業	高齢者がそれぞれの立場から参加し、自ら多様な経験・技術を生かし、さまざまな生きがい活動を実践するため、「生きがい創作・介護予防事業」等を行う。	45.1%	50.8%	年間延べ参加者数 3,610人 (7,104人)	年間延べ参加者数 8,000人以上	健康推進課	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一部中止し、定員削減した。
2	2-1	44-c	体育館等個人開放・団体貸出し	公民館施設の貸出し	52.2%	58.5%	13,041件 (身体活動・運動での内訳利用数は不明) 22,310件	25,000件	公民館課	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、臨時休館により利用者減となった。
2	2-1	44-d	体育館等個人開放・団体貸出し	福祉センターの貸出し	48.9%	54.9%	1,664件(身体活動・運動での内訳利用数は不明) (3,031件)	3,400件	地域共生推進課	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月～6月末まで臨時休館、以降夜間は貸出中止とした。

③コロナ禍により内容変更

基本 目標	施策の 方向性	通番	事業	事業概要	達成率	前年度比	令和2年度実績 (令和元年度実績)	令和6年度 (目標値)	所管課	取組状況についての 理由・考察
2	2-1	27	給食地域交流会	地域の子育て世代に対して実際に給食を食べることを含めた情報提供を行う。	-	-	未実施 (月1~2回実施)	継続して実施	子ども子育て事業課 (保育園)	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため未実施(全10回中止) 代替措置として、保育園ブログに、給食関連記事を4回掲載
2	2-1	29	援農ボランティア募集	農業者の高齢化や後継者不在など、担い手不足の問題を抱えた農家が増加していることを受け、援農ボランティアの「養成」と「紹介」を「国分寺市市民農業大学」の受講生を対象として実施。援農活動を希望する認定者を、受入農家に紹介する制度。	-	-	中止 (①市内5か所で実施。4園(西恋ヶ窪, 戸倉, 東元町, 光町)計321区画の使用者入れ替えを行った ②受講生15名中15名が修了)	継続して実施	経済課	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、援農ボランティア養成講座を中止そのため、令和2年度には援農ボランティアを養成できなかったが、令和元年度以前の認定者の中で活動を希望する者を受入農家へ紹介
2	2-1	36	児童館の料理教室	子どもや乳幼児親子で参加できる料理の企画・実施。	-	-	中止 (63回)	料理企画65回 (6児童館合計)	子ども子育て事業課 (児童館)	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため調理活動は中止した。園庭での野菜の栽培や食育の観点を取り入れた制作等の活動を実施
3	3-1	65	①職場体験 ②センターまつり ③クリスマス会 ④小学生社会科見学	①国分寺市立中学校職場体験受け入れ(各学校2名程度) ②親子参加型のフリーマーケットや、地域活動の一環としてのイベント。ボランティアおよび多世代の交流 ③地域のボランティアによるイベントおよび多世代との交流(午前・午後2回実施) ④第二小学校三年生全クラス参加	-	-	未実施 (①2回②1回③1回④1回⑤未実施)	継続して実施	子育て相談室(子ども家庭支援センター)	①②④新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ボランティアの受け入れを中止 ③イベントとしての開催ではなく、日常の活動の中で読み聞かせを行うなど、自主グループの受け入れを行った。

国分寺市健康増進計画実施計画評価(令和2年度)達成状況一覧

<基本理念> 一人ひとりの健康づくりを皆で支え合い、取り組めるまち

【基本目標 1】 健康意識を高め、生活習慣病の発症と重症化を予防する

施策の方向性 1-1 子どもから高齢者まで、ライフステージに応じて、生活習慣病や健康に関する正しい知識を身につける

通番	事業名	事業概要	担当課	実績値		目標値 令和6年度	進捗状況評価	
				令和元年度	令和2年度		各課の評価	委員会評価
★1	健康情報のポスター作成	市内薬局等に健康講座や、食育などの情報をポスターにて掲示し、市民に広く周知する。	健康推進課	市内薬局42か所・市施設7か所(公民館等)に前期、後期に1種類ずつ掲示。	市内薬局24か所(薬剤師会会員)・市施設7か所(公民館等)に前期、後期に1種類ずつ掲示。	市内全薬局及び市施設に、前期、後期1種類ずつ年間を通してポスターを掲示。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
★2	健康講座	生活習慣病予防や生活習慣改善に関する講座を実施する。託児付講座や土日開催など、対象者の参加しやすい工夫・テーマを取り入れて行う。		健康講座 年9回 食育講座 年3回	健康講座年7回 食育講座年1回 (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため4回中止。緊急事態宣言中の1回は個別対応で実施。)	健康講座年10回以上 食育講座年3回以上	やや取組が遅れている。	コロナ禍により規模縮小
3	個別相談	電話・面接・訪問等による個別相談(保健・栄養・歯科)を実施。		保健相談:262件(うち生活習慣病0件) 栄養相談:38件 歯科相談:47件	保健相談:284件(うち生活習慣病1件) 栄養相談:16件 歯科相談:30件	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。

施策の方向性 1-2 自らの健康に関心を持つ(自らの健康状態を把握する)

★2(再)	健康講座	生活習慣病予防や生活習慣改善に関する講座を実施する。託児付講座や土日開催など、対象者の参加しやすい工夫・テーマを取り入れて行う。	健康推進課	健康講座年9回 食育講座年3回	健康講座年7回 食育講座年1回 (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため4回中止。緊急事態宣言中の1回は個別対応で実施。)	健康講座年10回以上 食育講座年3回以上	やや取組が遅れている。	コロナ禍により規模縮小
3(再)	個別相談	電話・面接・訪問等による個別相談(保健・栄養・歯科)を実施。		保健相談:262件(うち生活習慣病0件) 栄養相談:38件 歯科相談:47件	保健相談:284件(うち生活習慣病1件) 栄養相談:16件 歯科相談:30件	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。

通番	事業名	事業概要	担当課	実績値		目標値 令和6年度	進捗状況評価	
				令和元年度	令和2年度		各課の評価	委員会評価
4	子どもの歯を守る連絡会	市、関係機関等が連携し「子どもの歯と口の健康づくり」に関する効果的な事業の推進を図るための検討や協議を行う。	健康推進課	年2回開催 「子どもの歯科保健推進計画」令和元年度～6年度策定	年2回開催(うち1回書面開催)	年2回開催	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。

施策の方向性 1-3 自らの健康状態を把握するために行動を起こす

5	健康診査(若年層, 30歳代, 生保等)	疾病の早期発見を目的とし, 若年層(25歳から29歳)及び30歳代(30歳から39歳)の市民を対象に健康診査を実施する。	健康推進課	受診率3.50% 対象者数16,580人 受診者数579人 (30歳代健診) 託児実施 (9日間42名利用)	【若年層】 受診率0.9% 対象者数8,291人 受診者数72人 【30歳代】 受診率2.7% 対象者数16,673人 受診者数448人 新型コロナウイルス感染症対策のため4～5月中止	【若年層】 受診率1.62%以上 (平成30年度受診率以上) 【30歳代】 受診率2.46%以上 (平成30年度受診率以上)	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
6	特定健康診査(国民健康保険, 40歳以上)	40歳から74歳までの国民健康保険被保険者を対象として, 医療保険者が毎年度特定健康診査等実施計画に定めた内容の健診を実施する。		受診率41.58% 対象者数17,280人 受診数7,185人	受診率36.03% 対象者数17,228人 受診数6,207人 新型コロナウイルス感染症対策のため5月中止。 受診期間(医療機関)を一律2月末まで延長	受診率49.3%以上	やや取組が遅れている。	コロナ禍により規模縮小
7	後期高齢者医療健康診査	後期高齢者医療制度加入者(主に75歳以上)を対象として, 病気の早期発見・早期治療を目的として, 特定健康診査と同等内容の健診を実施する。		受診率54.15% 対象者数13,899人 受診数7,526人	受診率51.6% 対象者数14,176人 受診見込数7,320人 新型コロナウイルス感染症対策のため5月中止。受診期間を一律2月末まで延長	受診率54.9%以上	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
8	人間ドック・脳ドック(30歳以上)	生活習慣病の予防及び早期発見・早期治療を目的とし, 30歳以上の市民を対象として人間ドック・脳ドックを実施する。		人間ドック 受診者数823人 脳ドック 受診者数191人	人間ドック 受診者数608人 脳ドック130人 新型コロナウイルス感染症対策のため4～5月中止	受診者数 ・人間ドック793人以上(平成30年度受診者数以上) ・脳ドック250人以上	やや取組が遅れている。	コロナ禍により規模縮小
9	特定保健指導	特定健康診査の結果, 内臓脂肪症候群の予防改善に努める必要のある者を対象として, 生活習慣改善の保健指導を行う。健診結果により動機づけ支援と積極的支援に分かれる。		特定保健指導 実施率13.6% ICT面談率1.7%(2件)	特定保健指導 実施率16.0% うち, ICT面談率8.9%(10件)	特定保健指導実施率16.7%以上	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。

通番	事業名	事業概要	担当課	実績値		目標値 令和6年度	進捗状況評価	
				令和元年度	令和2年度		各課の評価	委員会評価
10	糖尿病性腎症重症化予防	特定健康診査の結果、糖尿病性腎症重症化のハイリスク者を対象として、かかりつけ医と連携の上、保健指導を実施する。	保険年金課		本事業は平成31年度開始。そのときの対象者は令和2年度後期以降のためモニタリング未実施。令和2年度の対象者については、令和3年度以降にモニタリングを行う。	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
★11	がん検診	各種がんの早期発見・早期治療を目的とした検診。 胃・肺・大腸がんは40歳以上対象。 乳がんは40歳以上(2年に1回)対象。子宮がんは20歳以上(2年に1回)対象。	健康推進課	受診者数 胃がん1,645人 肺がん2,894人 大腸がん14,027人 乳がん2,337人 子宮がん2,814人	受診者数 胃がん1,172人 肺がん2,076人 大腸がん12,514人 乳がん2,144人 子宮がん1,919人 新型コロナウイルス感染症対策のため4～5月中止	平成30年度受診者数以上	やや取組が遅れている。	コロナ禍により規模縮小
12	結核検診	結核の早期発見を目的とした検診。18歳以上を対象。		受診者40人	受診者数33人 新型コロナウイルス感染症対策のため4～5月中止 (健診同時実施12,203人)	受診者数60人以上	やや取組が遅れている。	コロナ禍により規模縮小
13	肝炎ウイルス検診	40歳以上で、過去に一度も肝炎ウイルス検診を受診したことのない市民を対象に実施する。		受診者数731人	受診者数387人 新型コロナウイルス感染症対策のため4～5月中止	受診者数855人以上 (平成30年度受診者数以上)	やや取組が遅れている。	コロナ禍により規模縮小
★14	歯科健診	・妊婦歯科健診:妊婦を対象に口腔内診査・歯みがき相談を実施。 ・乳幼児歯科健診:2歳半頃の幼児及び3歳半頃の幼児を対象に口腔内診査、仕上げみがきや幼児自身の歯みがき、フッ素塗布(希望者)を実施。 ・成人歯科健診:歯科医師会医療機関にて、20歳以上の市民対象に口腔内診査、相談を実施。 ・口腔がん検診:視診による舌やその他口腔内粘膜の炎症や傷の検査を実施。		受診者 ・妊婦136人 ・乳幼児(2歳半3歳半)164人 予防処置(フッ化物塗布)155人 ・成人1,088人 ・口腔がん86人	・妊婦0人 ・乳幼児(2歳半3歳半)182人、予防処置(フッ化物塗布)175人 ・成人1,070人 ・高齢者568人 ・口腔がん0人 妊婦歯科健診・口腔がん検診は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	受診者数 ・妊婦170人 ・乳幼児(2歳半3歳半)270人、予防処置(フッ化物塗布)250人 ・成人825人 ・高齢者125人 ・口腔がん65人	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
★15	40歳・60歳検診勧奨事業	節目である40歳及び60歳になる方を対象に、がん検診、歯科健康診査に関する個別通知により受診勧奨を実施。		発送数1,675件	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、勧奨中止(4～5月検診中止)	継続して実施	評価なし	コロナ禍により未実施・中止

【基本目標 2】 健康的な生活習慣を身につける

施策の方向性 2-1 すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援

分野 2-1-1 食育・栄養・食生活 「国分寺市食育推進計画」

通番	事業名	事業概要	担当課	実績値		目標値 令和6年度	進捗状況評価	
				令和元年度	令和2年度		各課の評価	委員会評価
★1(再)	健康情報のポスター作成	市内薬局等に健康講座や、食育などの情報をポスターにて掲示し、市民に広く周知する。	健康推進課	市内薬局42か所・市施設7か所(公民館等)に前期、後期に1種類ずつ掲示。	市内薬局24か所(薬剤師会会員)・市施設7か所(公民館等)に前期、後期に1種類ずつ掲示。	市内全薬局及び市施設に、前期、後期1種類ずつ年間を通してポスターを掲示。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
★2(再)	健康講座	生活習慣病予防や生活習慣改善に関する講座を実施する。 託児付講座や土日開催など、対象者の参加しやすい工夫・テーマを取り入れて行う。	健康推進課	健康講座年9回 食育講座年3回	健康講座年7回 食育講座年1回 (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため4回中止。緊急事態宣言中の1回は個別対応で実施。)	健康講座年10回以上 食育講座年3回以上	やや取組が遅れている。	コロナ禍により規模縮小
16	「天平メニュー・国分寺ごはん」の活用	H26に市制50周年記念事業として、市栄養士がメニューを開発した。引き続きメニューを周知し、講座等に活用する。	健康推進課	・食育講座 年3回 ・保育園 小学校 中学校で給食の提供 ・市報 HPに掲載 ・レシピ チラシの配架 ・店舗3か所でメニュー提供	・食育講座 年1回(新型コロナウイルス感染症対策のため2回中止。) ・保育園、小学校、中学校で給食の提供 ・市報 HPに掲載 ・レシピ チラシの配架	食育講座年3回以上	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
17-a	栄養講座・食育講座	食事を楽しみながら生活習慣病予防や生活習慣改善を目的に、各種教室を開催し市民の健康の保持・増進を図る。	健康推進課	栄養講座 年5回 食育講座 年3回	栄養講座 年4回 食育講座 年1回 (新型コロナウイルス感染症対策のため3回中止。緊急事態宣言中の1回は個別対応で実施。)	・栄養講座年3回以上 ・食育講座年3回以上	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。

通番	事業名	事業概要	担当課	実績値		目標値 令和6年度	進捗状況評価	
				令和元年度	令和2年度		各課の評価	委員会評価
17-b	栄養講座・食育講座	栄養や食事、食育に関する講座の実施。	公民館課	12事業 ・本多「くぬぎ教室サロン」「子育て関連講座(時短料理と子育て)」「異世代交流事業(親子でクッキング)」 ・恋ヶ窪「くぬぎステップアップ教室(調理実習)」「公民館運営サポート会議との共催事業(恋ヶ窪はーとかふえおいしい煎茶)(恋ヶ窪はーとかふえ2 おいしい日本酒の探求)」 ・光「健康講座(薬膳とヨガ)」 「多文化共生講座(王さん一家の水餃子)」 「夏休み子どもクッキング(給食を作ってみよう)」 ・もとまち「夏休み子ども料理教室(ベトナム料理を作ってみよう)」 ・並木「くぬぎ教室サロン」「地域交流事業まちなかの輪」	2事業 本多公民館:「子育て関連講座(みんなで話そう 時短レシピと子育て)」 光公民館:「健康講座(薬膳と経絡ストレッチ)」	10事業継続して実施	大幅に取組が遅れている。	コロナ禍により規模縮小
17-c		①1～2歳児の栄養・食生活講習会 ②親子食事作り講習会 ③妊娠期からの食生活講習会	子育て相談室(子ども家庭支援センター)	講習会を通じて食の大切さを知る。 各項目の実施日 ①未実施(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止) ②令和元年7月31日 ③令和元年8月28日	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により、調理、飲食などを伴う講座等の開催を見合わせたため、未実施。	各年1回継続して実施	評価なし	コロナ禍により未実施・中止
18	個別栄養相談	健康の保持増進を図るため、個別栄養相談を実施する。	健康推進課	年11回実施	年11回実施 (緊急事態宣言のため1回中止)	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
19	離乳食講習会	離乳食に対する知識の普及を図り、母子の健康保持・増進に努める。離乳食の作り方だけでなく、仲間づくりの場とする。	健康推進課	年11回実施	年10回実施 (新型コロナウイルス感染症対策のため各2回中止。緊急事態宣言中は個別対応で実施。)	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
★20	両親学級・乳幼児健診など母子保健事業での情報提供	母子保健事業を活用し、子どもだけではなく保護者の健康づくりの必要性やの生活習慣病等について情報提供を実施。	健康推進課	・両親学級(栄養講話)年4回 ・乳幼児健診(集団)年72回	・両親学級(栄養講話)年4回実施 ・乳幼児健診(集団)年72回実施 新型コロナウイルス感染症拡大防止の為4～5月は中止。	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。

通番	事業名	事業概要	担当課	実績値		目標値 令和6年度	進捗状況評価	
				令和元年度	令和2年度		各課の評価	委員会評価
21	若い世代への食の情報提供チラシ配布	市内大学・高校等と連携し、大学生に生活習慣病予防や食の情報提供チラシ配布。	健康推進課	・市内大学1校・高校3校・私立中学校1校・専門学校1校の1年生に配布 ・本庁舎で配架(保険年金課・生活福祉課)	・市内大学1校、高校3校の1年生、専門学校1校の1・2学年、市立中学校1校の1年生に、配布。市HP掲載	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
22	一般介護予防事業	「介護予防把握事業」「介護予防普及啓発事業」「地域介護予防活動支援事業」「一般介護予防事業評価事業」「地域リハビリテーション活動支援事業」から構成される。	高齢福祉課	市、委託地域包括支援センターにて開催 ・介護予防講演会 年1回 ・転倒予防教室 年8回 ・介護予防教室 年7回 ・家族介護者交流会 年22回	委託地域包括支援センターにて開催 ・転倒予防教室 年3回 ・介護予防教室 年5回 ・家族介護者交流会 年15回 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため介護予防講演会は中止	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
23	摂食指導	専門指導として摂食指導を取り入れ、摂食指導の知識・大切さを保護者へアプローチすると共に、指導員等の研修も兼ねて行う。	子育て相談室(子どもの発達センターつくしんぼ)	摂食指導は年4回(4月・7月・10月・1月)実施。食形態や介助方法等の指導を受け、療育の中に取り入れた。	新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言等により、10月と1月に実施	継続して実施	やや取組が遅れている。	コロナ禍により規模縮小
24	給食を通じた乳幼児期の食育指導	日々の給食提供から季節の食材や料理を伝える。伝統的な行事にまつわる食事の提供により伝統食を伝える。園内行事に合わせた食の提供等により、楽しい食体験を伝える。	子ども子育て事業課(保育園)	毎月1回実施	毎月実施 年間44回実施	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
25	保育園内における野菜等の栽培	さまざまな野菜(食材)を栽培し、食べることで野菜(食材)に興味を持たせる。野菜(食べ物)の育ちを知らせる。	子ども子育て事業課(保育園)	年数回収穫実施	春季作・秋季作の年2期作とその収穫	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
26	芋ほり等の農業体験	地域での農業体験を通して、食材を作っている人について伝える。また自分の関わる地域の食材を伝える。	子ども子育て事業課(保育園)	年1回実施	年1回実施	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
27	給食地域交流会	地域の子育て世代に対して実際に給食を食べることを含めた情報提供を行う。	子ども子育て事業課(保育園)	月1～2回実施	感染症流行のため未実施(全10回中止)代替措置として、保育園ブログに、給食関連記事を4回掲載。	継続して実施	評価なし	コロナ禍により内容変更

通番	事業名	事業概要	担当課	実績値		目標値 令和6年度	進捗状況評価	
				令和元年度	令和2年度		各課の評価	委員会評価
28	①市民農園 ②市民農園大学	①市民が野菜栽培を通じて土に親しむと共に生産の喜びを味わい、市民相互の交流を深めてより豊かな余暇生活を実現する。 ②市民に「農業・農業者・農場への関心と理解を深めてもらう」ことを理念として、地元農業者の協力と指導により、受講生の手で農作物の播種・定植から除草などの農場管理、収穫に至る一連の作業に取り組む体験学習を行う。	経済課	①市内5か所で実施。 4園(西恋ヶ窪、戸倉、東元町、光町)計321区画の使用者入れ替えを行った ②受講生15名中15名が修了	①市内5か所で実施。 1園126区画(西国分寺駅前)の使用者入れ替えを行った ②受講生16名中16名全員が修了	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
29	援農ボランティア募集	農業者の高齢化や後継者不在など、担い手不足の問題を抱えた農家が増加していることを受け、援農ボランティアの「養成」と「紹介」を「国分寺市市民農業大学」の受講生を対象として実施。援農活動を希望する認定者を、受入農家に紹介する制度。	経済課	市民農業大学受講生15名中、15名が援農ボランティア養成講座を受講し、15名全員が援農ボランティア認定	新型コロナウイルス感染症対策のため、援農ボランティア養成講座を中止。そのため、令和2年度には援農ボランティアを養成できなかったが、令和元年度以前の認定者の中で活動を希望する者を受入農家へ紹介	継続して実施	評価なし	コロナ禍により内容変更
30	直売所マップの配布	農業振興補助金を活用し、JA東京むさし国分寺支店が制作した直売所マップを市役所の窓口等で配布する。	経済課	窓口以外にも様々な農業イベントで配布	直売所情報を精査し、最新情報を掲載した直売所マップを作成・配布	直売所情報を精査し、最新情報を掲載した直売所マップを配布	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
31	地場産農畜産物の周知	市民農業大学、農業体験農園、ぶんじふれあい市、農業祭、農ウォーク等の農業関連事業を通じて参加者に対し、市内産の野菜をPRする。	経済課	市民農業大学、農業体験農園(全7か所)、ぶんじふれあい市(年1回)、農業祭、農ウォーク等を実施し、参加者に市内産の野菜をPR	市民農業大学、農業体験農園(全7か所)等を通じて市内産の野菜をPR 新型コロナウイルス感染症対策のため、上記の事業以外は中止	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
32	農業体験	市民農業大学、市民農園、国分寺いきいき農園、農業体験農園等の事業実施による市民の農業体験の場の提供。	経済課	市民の農業体験の場として、市民農業大学、市民農園、国分寺いきいき農園(親子農業体験教室・野菜作りの半日体験講習会含む)、農業体験農園等の事業を実施	市民の農業体験の場として、市民農業大学、市民農園、国分寺いきいき農園(野菜作り体験講習会含む)、農業体験農園等の事業を実施	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。

通番	事業名	事業概要	担当課	実績値		目標値 令和6年度	進捗状況評価	
				令和元年度	令和2年度		各課の評価	委員会評価
33	農業体験農園	農業経営の一環として農家自らが開設し、市民に連続した農業体験をしてもらう市民体験型の農園で、種も肥料も野菜づくりに必要なものをすべて農家が用意。年間約20品目程度の多品種栽培を体験しながら、収穫物を受け取れる。	経済課	市内7園にて開設(新規開設なし)	市内7園にて開設(新規開設なし) 農業体験農園を開設している農園主同士による情報交換会を開催し、各農園の特徴や運営面の課題等を共有	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
34	農業祭	農畜産物の品質改善、栽培及び肥育管理の合理化を図り、都市農業の指針を確立し、農業経営の安定と生産意欲の向上に努め農業振興に寄与するとともに、自然環境保護と回復に深い関連のある農業を一般公開し、市民との連携を深める。	経済課	11月3日、4日の二日間に渡り農業祭本祭を実施。本祭に前後し、農業祭の一環としてハウスマト品評会、立毛品評会、うど品評会を実施	新型コロナウイルス感染症対策のため、農業祭本祭、ハウスマト品評会、立毛品評会、うど品評会のみ実施	継続して実施	やや取組が遅れている。	コロナ禍により規模縮小
35	JA協賛調理教室	JA東京むさし国分寺支店「セミナールーム」にてJAが企画した料理教室を市民向けに実施。食育や地産地消に直結する講座。	経済課	国分寺産うど料理、いちご大福作り、行事食(端午の節句、七夕、重陽の節句、正月、ひな祭り)など市民向け料理教室を年10回実施	新型コロナウイルス感染症対策のため、未実施	JA東京むさし国分寺支店が実施する食育や地産地消に直結する料理教室について、市報で市民に情報提供する。	評価なし	コロナ禍により未実施・中止
36	児童館の料理教室	子どもや乳幼児親子で参加できる料理の企画・実施。	子ども子育て事業課(児童館)	料理企画63回(6児童館合計)	※コロナウイルス感染症対策のため、調理活動は中止した。園庭での野菜の栽培や食育の観点を取り入れた制作等の活動を実施。	料理企画65回(6児童館合計)	評価なし	コロナ禍により内容変更
37	食育指導	各小学校における栄養職員による食育指導(授業・給食時間での食育指導)。	学務課	各校平均年23.5回実施	各校平均年8.5回実施	各校年25回実施	やや取組が遅れている。	コロナ禍により規模縮小

分野 2-1-2 身体活動・運動

★38-a	運動講座	①ストレッチ&ダンス ②リトミック ③自分でできるセルフケア ④パパと子どもの遊びの会	子育て相談室(子ども家庭支援センター)	講習会を通じて、体を動かせる機会を提供しつながりをつくる。 ①1月29日 ②4月24日 ③9月25日 ④6月20日 ⑤未実施	①3回(親子体操、3B体操) 東京都訪問型スポーツ・レクリエーション促進事業を活用し、年齢別の親子体操や3B体操を実施した。 ②③④未実施	各年1回継続して実施	やや取組が遅れている。	コロナ禍により規模縮小
-------	------	---	---------------------	---	---	------------	-------------	-------------

通番	事業名	事業概要	担当課	実績値		目標値 令和6年度	進捗状況評価	
				令和元年度	令和2年度		各課の評価	委員会評価
★38-b	運動講座	働き盛り世代でも参加しやすい日程に運動指導員を講師に運動講座を実施して、隙間時間に行える運動を紹介。 託児付講座や土日開催など、対象者の参加しやすい工夫・テーマを取り入れて行う。	健康推進課	年2回実施。 8/31参加者 13人 保育 5人 2/7参加者 15人 保育 1人	年2回ウォーキング講座の実施 65歳以上参加者5人 65歳未満参加者6人 (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため保育を中止)	年1回以上の実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
39	グループサークル団体登録	グループサークル団体の受付・登録を行う。	社会教育課	グループサークル団体登録数 76団体 (うち、身体活動・運動団体 34団体)	グループサークル団体登録数 110団体	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
40	プレイステーション整備・運営(野外活動)	青少年が生き生きと安全に遊べる遊び場として、指定管理者制度により国分寺市プレイステーションの管理・運営を行う。	社会教育課	9,128人	年間利用者数 18,984人	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
41	スポーツ大会開催	各種スポーツ大会を開催する。	スポーツ振興課	7大会(市民体育大会、少年野球大会、少年少女サッカー大会、少年少女バレーボール大会、少年少女バドミントン大会、壮年ソフトボール大会、市民体操祭)	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、すべての大会が開催中止となった。 ※事業中止に伴いモニタリングも未実施	継続して実施	評価なし	コロナ禍により未実施・中止
42	スポーツ推進委員によるイベント	スポーツ推進委員により各種イベントを行う。	スポーツ振興課	ウォーキング2回、ノルディックウォーキング2回、スポレクまつり1回それぞれ実施	スポレク広場15回、スポレク広場スペシャルデー1回(スポレクまつり縮小版)、ポッチャ指導3回、放課後子どもプラン活動1回、軽運動動画の作成・公開 ※新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、多数の事業が中止となった。	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
22(再)	一般介護予防事業	「介護予防把握事業」「介護予防普及啓発事業」「地域介護予防活動支援事業」「一般介護予防事業評価事業」「地域リハビリテーション活動支援事業」から構成される。	高齢福祉課	市、委託地域包括支援センターにて開催 ・介護予防講演会年1回 ・転倒予防教室 年8回 ・介護予防教室 年7回 ・家族介護者交流会 年22回	委託地域包括支援センターにて開催 ・転倒予防教室年3回 ・介護予防教室 年5回 ・家族介護者交流会年15回 新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止のため介護予防講演会は中止	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。

通番	事業名	事業概要	担当課	実績値		目標値 令和6年度	進捗状況評価	
				令和元年度	令和2年度		各課の評価	委員会評価
43	地域生きがい交流事業	高齢者がそれぞれの立場から参加し、自ら多様な経験・技術を生かし、さまざまな生きがい活動を実践するため、「生きがい創作・介護予防事業」等を行う。	健康推進課	年間延べ参加者数 7,104人	年間延べ参加者数 3,610人 (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一部中止、定員削減)	年間延べ参加者数 8,000人以上	大幅に取組が遅れている。	コロナ禍により規模縮小
44-a	体育館等個人開放・団体貸出し	いきいきセンター管理運営(指定管理)し、市民の健康増進活動の場を提供する。	健康推進課	いきいきセンター 団体登録数 32団体	いきいきセンター団体 登録数 32団体	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
44-b		市内体育施設を維持管理し、市民に活動の場を提供する。	スポーツ振興課	3施設 (市民スポーツセンター、市民ひかりスポーツセンター、市民室内プール)	3施設 (市民スポーツセンター、市民ひかりスポーツセンター、市民室内プール)	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
44-c		公民館施設の貸出し	公民館課	22,310件 (身体活動・運動での内訳利用数は不明)	13,041件 (身体活動・運動での内訳利用数は不明) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4月～6月末まで休館、以降夜間貸出中止	25,000件	大幅に取組が遅れている。	コロナ禍により規模縮小
44-d		福祉センターの貸出し	地域共生推進課	3,031件 (身体活動・運動での内訳利用数は不明)	1,664件(身体活動・運動での内訳利用数は不明) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4月～6月末まで休館、以降夜間貸出中止	3,400件	大幅に取組が遅れている。	コロナ禍により規模縮小
44-e		地域センター6館及び多喜窪公会堂の集會室等の貸出し。	協働コミュニティ課	全7館で継続して実施	全7館で継続して実施	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。

分野 2-1-3 こころの健康・休養・睡眠

45	①総合相談 ②フリーターキング	①子育てを通じての不安や悩みを、心理職が受ける。 ②日々の子育ての中で聞きたいことや話したいことなど、みんなでおしゃべりしながら交流する。	子育て相談室 (子ども家庭支援センター)	①適時実施。 ②育児相談や友達作りの機会を提供。0歳児対象6回、テーマ別5回、パパ対象5回を実施。3月は新型コロナウイルス感染症対策で中止。	①適時実施 ②0歳児対象4回、テーマ別6回、パパ対象1回実施し、育児相談や友達作りの機会を提供した。	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
----	--------------------	--	-------------------------	---	---	--------	--------------	--------------

通番	事業名	事業概要	担当課	実績値		目標値 令和6年度	進捗状況評価	
				令和元年度	令和2年度		各課の評価	委員会評価
46	メンタルヘルス講座	メンタルヘルスに関する講座を実施。精神面の気づきのポイントを理解してもらい、心の健康づくりや病気の早期発見・治療に結びつくようにする。	健康推進課	「眠れない」は心のサイン？うつ病と睡眠のお話（申込者 17名）※新型コロナウイルス感染症対策で実施中止。	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	2年に1回以上実施	評価なし	コロナ禍により未実施・中止
★47	メンタルヘルスチェックシステム「こころの体温計」	携帯電話やパソコンによりストレスや落ち込み度を簡単にチェックするもの。それを実施することで、どこに相談に行ったらよいか分かる仕組みになっている。	健康推進課	アクセス件数 年間29,890件	アクセス件数 年間17,515件	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
48	心の健康相談（精神保健相談）	精神科医師による相談。心の問題についての相談や、セカンドオピニオンとしての利用や受診の必要性の確認などを行う。	障害福祉課	月1回の予定であったが、予約のない月があり、計11回実施。相談者25人。	11回/年実施 相談者延人数 23人	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
49	妊産婦新生児訪問	妊産婦訪問時にEPDS（エジンバラ産後うつ病質問票）を含む自己記入式質問票を実施し、産後うつ病のスクリーニングや育児不安等、メンタルヘルスについて支援を行う。	健康推進課	産婦訪問実施率 94.8%	産婦訪問実施率 84.7%	産婦訪問実施率 95.0%以上	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
50	ゲートキーパー養成講座	年1回市職員を対象に自殺対策の専門家を講師に自殺対策講座を実施している。対象を市民や関係機関に拡大し、ゲートキーパーを増やす。	健康推進課	市職員対象に年1回実施 参加者23人	市職員対象に年1回実施 参加者11人	年1回以上実施 対象者を拡大	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。

分野 2-1-4 飲酒

46(再)	メンタルヘルス講座	メンタルヘルスに関する講座を実施。精神面の気づきのポイントを理解してもらい、心の健康づくりや病気の早期発見・治療に結びつくようにする。	健康推進課	新型コロナウイルス感染症防止のため中止	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	2年に1回以上実施	やや取組が遅れている。	コロナ禍により未実施・中止
51	アルコール個別相談	アルコール依存症の方やアルコールが止められない方の個別相談。	健康推進課	相談件数0件（健康推進課） 相談件数10件（障害福祉課）	相談件数1件（健康推進課） 相談件数13件（障害福祉課）	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
★52	両親学級（妊娠中の飲酒のリスクを情報提供）	妊娠中の飲酒による胎児の影響について、リーフレットを配布し、保健師より説明を行う。	健康推進課	年10回実施（土曜日・いずみプラザ）	年8回実施うち2回オンライン（土曜日・いずみプラザ）新型コロナウイルス感染症拡大防止の為2回中止。	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。

通番	事業名	事業概要	担当課	実績値		目標値 令和6年度	進捗状況評価	
				令和元年度	令和2年度		各課の評価	委員会評価
★53	アルコールによる健康問題に関する情報提供	市報・ホームページ等で、情報提供を行う。	健康推進課	5月1日号市報ヘルスアップ通信内に健康コラム「飲酒に関して考えてみましょう」記事掲載。女性の飲酒・未成年の飲酒についても記載した。	6月1日号市報ヘルスアップ通信とホームページに健康コラム「お酒とどのように付き合っていますか？」記事掲載。	年1回以上市報、ホームページに記事掲載	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。

分野 2-1-5 喫煙

★54	喫煙及び受動喫煙のリスクや禁煙外来についての情報提供	市報・ホームページ・パンフレット等にて情報提供を行う。東京都受動喫煙防止条例の制定や健康増進法の改正に沿った周知をしていく。	健康推進課	庁舎内へ受動喫煙に関連するポスターを掲示。市報にたばこの影響についての知識普及と啓発記事(都受動喫煙防止条例に関する記事含む)を掲載。	・市報・ホームページへたばこの影響、改正健康増進法の啓発記事を掲載するとともに禁煙週間にも関連記事を掲載。	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
★55	両親学級(妊娠中の喫煙のリスクを情報提供)	妊娠中の喫煙や、副流煙による胎児への影響について妊婦やその家族に情報提供を行う。	健康推進課	年10回実施	年8回実施うち2回オンライン(土曜日・いずみプラザ) 新型コロナウイルス感染症拡大防止の為2回中止。	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。

分野 2-1-6 歯と口の健康

★14(再)	歯科健診	<ul style="list-style-type: none"> ・妊婦歯科健診:妊婦を対象に口腔内診査・歯みがき相談を実施。 ・乳幼児歯科健診:2歳半頃の幼児及び3歳半頃の幼児を対象に口腔内診査、仕上げみがきや幼児自身の歯みがき、フッ素塗布(希望者)を実施。 ・成人歯科健診:歯科医師会医療機関にて、20歳以上の市民対象に口腔内診査、相談を実施。 ・口腔がん検診:視診による舌やその他口腔内粘膜の炎症や傷の検査を実施。 	健康推進課	受診者 ・妊婦136人 ・乳幼児(2歳半3歳半)164人、予防処置(フッ化物塗布)155人 ・成人1,088人 ・口腔がん86人	受診者 ・妊婦0人 ・乳幼児(2歳半3歳半)182人、予防処置(フッ化物塗布)175人 ・成人1,070人 ・高齢者568人 ・口腔がん0人 妊婦歯科健診・口腔がん検診は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	・妊婦170人 ・乳幼児(2歳半3歳半)270人、予防処置(フッ化物塗布)250人 ・成人825人 ・高齢者125人 ・口腔がん65人	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
56	口腔機能向上健診	40歳以上の市民を対象に健診、咬合力測定、歯科医師の個別相談と併せて歯科衛生士による健康教育等を実施。	健康推進課	延べ人数272人(健診・舌圧測定・口腔機能測定・個別相談)	延べ人数162人(健診・舌圧測定・口腔機能測定・個別相談) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため2回中止	延べ人数252人(平成30年度受診者数以上)	やや取組が遅れている。	コロナ禍により規模縮小

通番	事業名	事業概要	担当課	実績値		目標値 令和6年度	進捗状況評価	
				令和元年度	令和2年度		各課の評価	委員会評価
★57	①乳幼児・2歳児歯みがきクラス ②成人歯科保健講座	①歯みがきクラス:乳幼児歯みがきクラスは1歳頃～1歳5か月児とその保護者, 2歳児歯みがきクラスは2歳頃～2歳5か月児とその保護者を対象に, 口腔機能や虫歯予防に関する健康教育と相談を実施。 ②成人: 歯科医師等による歯科保健健康教育, 歯科衛生士による実習相談等を実施。	健康推進課	・乳幼児歯みがきクラス134組 ・2歳児歯みがきクラス94組 ・成人歯科講座年1回実施	・乳幼児歯みがきクラス77組 ・2歳児歯みがきクラス43組 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため各3回中止 ・成人講座年1回実施	・乳幼児歯みがきクラス138組以上 ・2歳児歯みがきクラス95組以上 ・成人講座継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
58	歯科医療連携推進事業	歯科衛生士が障害者等歯科相談窓口でかかりつけ歯科医を探すことが困難な障害者・在宅要介護者等からの相談を受け, 歯科医師会と連携して身近な地域で適切な歯科医療を受けられるよう歯科医療機関の紹介を行う。	健康推進課	相談及び連絡・調整(障害者等歯科相談窓口含む)138件 ・歯科衛生士訪問6件 ・歯科医師訪問5件	・相談及び連絡・調整(障害者等歯科相談窓口含む)117件 ・歯科衛生士訪問4件 ・歯科医師訪問4件	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
59	個別歯科相談	歯科衛生士が電話・面接・訪問により歯と口に関する相談を実施。	健康推進課	延べ件数52件(電話・面接・訪問)	延べ件数62件(電話・面接・訪問)	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
60	歯と口の健康週間事業	歯と口の健康週間(6/4～6/10)のうちの日曜日に歯と口の健康に関するイベントを実施。	健康推進課	イベント参加延べ人数674人	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	継続して実施	評価なし	コロナ禍により未実施・中止
4(再)	子どもの歯を守る連絡会	市, 関係機関等が連携し「子どもの歯と口の健康づくり」に関する効果的な事業の推進を図るための検討や協議を行う。	健康推進課	年2回開催 「子どもの歯科保健推進計画」令和元年度～6年度策定	年2回開催(うち1回書面開催)	年2回実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
★15(再)	40歳・60歳検診勧奨事業	節目である40歳及び60歳になる方を対象に, がん検診, 歯科健康診査に関する個別通知により受診勧奨を実施。	健康推進課	40歳:1,675件	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため, 他検診との合同の勧奨を中止 歯科のみ送付数 40歳:1,692人 60歳:1,562人	継続して実施	評価なし	コロナ禍により未実施・中止

通番	事業名	事業概要	担当課	実績値		目標値 令和6年度	進捗状況評価	
				令和元年度	令和2年度		各課の評価	委員会評価
22(再)	一般介護予防事業	「介護予防把握事業」「介護予防普及啓発事業」「地域介護予防活動支援事業」「一般介護予防事業評価事業」「地域リハビリテーション活動支援事業」から構成される。	高齢福祉課	市、委託地域包括支援センターにて開催 ・介護予防講演会年1回 ・転倒予防教室 年8回 ・介護予防教室 年7回 ・家族介護者交流会 年22回	委託地域包括支援センターにて開催 ・転倒予防教室 年3回 ・介護予防教室 年5回 ・家族介護者交流会 年15回 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため介護予防講演会は中止	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
61-a	歯科健診	嘱託歯科医師による歯科健診。健診当日欠席した未受診児には嘱託歯科医院を受診してもらい、1か月間は無料で健診を受けてもらう。	子ども子育て事業課(保育園)	年一回実施	年1回実施。 (例年6月だったが、緊急事態宣言にともない本年度は9月に延期し実施した)	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
61-b		小中学校歯科健診の実施。	学務課	年1回実施	年1回実施	年1回実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
61-c		嘱託医による歯科健診を実施。	子育て相談室(子どもの発達センターつくしんぼ)	歯科健診を年2回(6月・10月)実施し、保護者に健診結果を伝え必要に応じて歯科医の受診等を促した。また、1月に保護者向けに歯科衛生士による歯科講座と個別指導を実施した。	新型コロナウイルス感染症拡大により年1回の実施。 歯科衛生士による講座は時間を短縮し、講座のみ実施。	年2回継続して実施	やや取組が遅れている。	コロナ禍により規模縮小
62	ほけんだよりの活用	公立保育園等で作成する「ほけんだより」にカメちゃんぬりえを載せキャラクターの周知と同時に噛むことの重要性を周知。	子ども子育て事業課(保育園)	ほけんだより6月号に掲載	むし歯予防デーと合わせて、ほけんだより6月号に掲載。	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。

通番	事業名	事業概要	担当課	実績値		目標値 令和6年度	進捗状況評価	
				令和元年度	令和2年度		各課の評価	委員会評価
63-a	歯みがき指導	看護職が年長児に歯みがき指導を実施。幼児には虫歯予防などの保健指導を実施。	子ども子育て事業課(保育園)	11月の歯磨き週間に実施。	9月に歯磨き週間を設けた。2月は緊急事態宣言にともない、歯ブラシの持参はせず、模型を用いて磨き方の個別指導を実施した。	年1~3回程度実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
63-b		小学校4年生を対象とした歯磨き指導の実施。	学務課	年1回	未実施	年1回	評価なし	コロナ禍により未実施・中止
63-c		昼食後に歯みがきを行うとともに、歯みがきの習慣をつけるプログラムを実施する。	子育て相談室(子どもの発達センターつくしんぼ)	摂食指導は年4回(4月・7月・10月・1月)実施。食事の形態や介助方法等の指導を受け、療育の中に取り入れた。毎日の歯磨きを、確実にいった。	感染防止対策を講じた上で実施した。	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。

【基本目標 3】 地域の中で健康づくりを活性化する

施策の方向性 3-1 地域のつながり強化

通番	事業名	事業概要	担当課	実績値		目標値 令和6年度	進捗状況評価	
				令和元年度	令和2年度		各課の評価	委員会評価
64	すくすくこくぶんじ	地域の親子に保育園に来てもらい、予防的観点から健康に関する保健講話を実施。健康相談も実施。	子ども子育て事業課(保育園)	年3回(6, 11, 2月)実施	新型コロナウイルス感染症流行のため、未実施。	年1回程度	評価なし	コロナ禍により未実施・中止
65	①職場体験 ②センターまつり ③クリスマス会 ④小学生社会科見学	①国分寺市立中学校職場体験受け入れ(各学校2名程度) ②親子参加型のフリーマーケットや、地域活動の一環としてのイベント。ボランティアおよび多世代の交流 ③地域のボランティアによるイベントおよび多世代との交流(午前・午後2回実施) ④第二小学校三年生全クラス参加	子育て相談室(子ども家庭支援センター)	地域の各機関との連携を図り、イベントを通して繋がりを強化。 ①11月6～8日, 1月21～23日 ②10月19日 ③12月20日 ④5月17日 ⑤未実施	①②④新型コロナウイルス感染症対策により、ボランティアの受け入れを中止。 ③イベントとしての開催にはなく、日常の活動の中で読み聞かせを行うなど、自主グループの受け入れを行った。	継続して実施	評価なし	コロナ禍により内容変更
66	ファミリー・サポート・センター事業の広報活動	市内の親子ひろばで、事業広報と会員拡大のための登録手続きも合わせて実施する。	子育て相談室	年25回実施(3, 4箇月児健康診査22回, 親子ひろば3回)	年2回実施(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため健診会場では実施できず, 24回中止)	継続して実施	やや取組が遅れている。	コロナ禍により規模縮小
67-a	出前講座	地域の団体からの健康講座の依頼に対して、保健師・栄養士・歯科衛生士が出向いて講座を実施する。	健康推進課	年4回実施	年7回実施	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
67-b		健康推進課の親支援グループ時に保育、手遊び、ふれあい遊びを通して母の不安軽減と母子の愛着促進を促す。	子ども子育て事業課(保育園)	月一回実施	月1回実施(新型コロナウイルス感染予防対策のため4～6月は中止) 全9回実施、3回中止	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
67-c		市政についての学習会を開催する場合、市から関係職員を講師として派遣。	高齢福祉課	地域包括支援センターと連携して、出張講座を21回実施。	地域包括支援センターと連携して、出張講座を2回実施。	地域包括支援センターと連携して継続	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。

通番	事業名	事業概要	担当課	実績値		目標値 令和6年度	進捗状況評価	
				令和元年度	令和2年度		各課の評価	委員会評価
68	自治会・町内会 連絡会	協働コミュニティ課で把握している125の自治会・町内会を対象として、連絡調整及び情報提供を行う。	協働コミュニティ課	市内2か所で年3回、計5回開催(第3回は講演会形式で1回のみ)	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面による代替開催。	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
69	地域センターまつり(5館)	子どもから高齢者までを対象に地域センターまつりを実施し、ダンスや健康体操などの利用団体が日頃の活動の成果を発表するとともに、あまり地域センターを利用しない世代も含め、多世代交流の場とする。	協働コミュニティ課	各館年1回継続実施(4館)	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催中止。	継続して実施	評価なし	コロナ禍により未実施・中止
70	地域センターだよりの発行協力	内藤地域センター利用者協議会の広報紙発行に協力し、利用団体の活動を広く地域に紹介する。	協働コミュニティ課	年1回発行(内藤) 年3回発行(西町)	新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、地域センターだよりの発行主体である利用者協議会が開催されなかったため、未実施となった。	継続して実施	評価なし	コロナ禍により未実施・中止

施策の方向性 3-2 地域での健康づくり活動の支援

71	自主グループとの連携、社協との連携	介護予防・日常生活支援総合事業の中での取組、連携。	高齢福祉課	介護予防に資する住民運営活動団体を集めた意見交換会を行った。活動マップ等、意見を取り入れ、使いやすく改良した。	介護予防に資する住民運営活動団体との意見交換会を書面開催にて行った。	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
72	地域センター登録団体の管理	地域センター6館を利用する登録団体の情報を管理し、要望に応じて当該団体の了解のもと公開する。	協働コミュニティ課	未実施	実施	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
73	利用者協議会	地域センターの利用団体の交流及び議論の場として開催される利用者協議会に参加・補佐する。	協働コミュニティ課	利用者協議会等を実施した。(5館)	利用者協議会を実施した。(3館)	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
★74	市民活動フェスティバル	地域で活動する様々な市民活動団体の情報を整理・集約し、市民・団体に発信していく。	協働コミュニティ課	年1回開催	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	継続して実施	評価なし	コロナ禍により未実施・中止

通番	事業名	事業概要	担当課	実績値		目標値 令和6年度	進捗状況評価	
				令和元年度	令和2年度		各課の評価	委員会評価
75	スポーツ登録団体の管理	スポーツ登録団体の登録・受付を指定管理者が行う。	スポーツ振興課	スポーツ登録団体数461団体(うち9団体は平成26年度に小平市と締結した体育施設相互利用協定に基づく登録団体) (令和元年度末現在)	スポーツ登録団体数460団体(うち22団体は小平市と締結した体育施設相互利用協定に基づく登録団体) (令和2年度末現在)	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
44(再)-a	体育館等個人開放・団体貸出し	いきいきセンター管理運営(指定管理)し、市民の健康増進活動の場を提供する。	健康推進課	いきいきセンター団体登録数 32団体	いきいきセンター団体登録数 32団体	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
44(再)-b		市内体育施設を維持管理し、市民に活動の場を提供する。	スポーツ振興課	3施設 (市民スポーツ・市民ひかりスポーツセンター、市民室内プール)	3施設 (市民スポーツセンター、市民ひかりスポーツセンター、市民室内プール)	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
44(再)-c		公民館施設の貸出し	公民館課	22,310件 (身体活動・運動での内訳利用数は不明)	13,041件 (身体活動・運動での内訳利用数は不明) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月～6月末まで休館、以降夜間貸出中止	25,000件	大幅に取組が遅れている。	コロナ禍により規模縮小
44(再)-d		福祉センターの貸出し。	地域共生推進課	3,031件 (身体活動・運動での内訳利用数は不明)	1,664件(身体活動・運動での内訳利用数は不明) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月～6月末まで休館、以降夜間貸出中止	3,400件	大幅に取組が遅れている。	コロナ禍により規模縮小
44(再)-e		地域センター6館及び多喜窪公会堂の集会室等の貸出し。	協働コミュニティ課	全7館で継続して実施	全7館で継続して実施	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。

【基本目標 4】 適切な情報を得られる環境づくりをすすめる

施策の方向性 4-1 対象者・年齢層に応じた情報の発信機会状況やニーズに応じた適切な情報内容
4-2

通番	事業名	事業概要	担当課	実績値		目標値 令和6年度	進捗状況評価	
				令和元年度	令和2年度		各課の評価	委員会評価
76	情報発信	市報、ホームページ、ツイッターなどの情報媒体を使い、対象者に合わせて健康づくりに関する情報を発信していく。若い世代・働き盛り世代に対してインターネットの活用を充実させる。	各課(健康推進課)	市報掲載件数 112件 ツイッター発信件数 19件	市報、ホームページ、 ツイッターで情報発信 を実施	継続して実施	目標どおり進行 している。	目標どおり進行 している。
76		市報、ホームページ、ツイッターなどの情報媒体を使い、対象者に合わせて健康づくりに関する情報を発信していく。若い世代・働き盛り世代に対してインターネットの活用を充実させる。	各課(子ども子育て事業課)	市報、ホームページ、 おたよりで情報発信を 実施	市報、ホームページ、 ツイッターで情報発信 を実施 16回実施	継続して実施	目標どおり進行 している。	目標どおり進行 している。
76		市報、ホームページ、ツイッターなどの情報媒体を使い、対象者に合わせて健康づくりに関する情報を発信していく。若い世代・働き盛り世代に対してインターネットの活用を充実させる。	各課(高齢福祉課)	・市報・ホームページで 情報を発信 ・情報提供を希望した 地域の団体に対して は、必要時文書の発 送を行い、情報提供を 実施した。	・市報・ホームページで 情報を発信 ・情報提供を希望した 地域の団体に対して は、必要時文書の発 送を行い、情報提供を 実施した。	継続して実施	目標どおり進行 している。	目標どおり進行 している。
76		市報、ホームページ、ツイッターなどの情報媒体を使い、対象者に合わせて健康づくりに関する情報を整理し、発信していく。若い世代・働き盛り世代に対してインターネットの活用を充実させる。	各課(子育て相談室)	毎月市報、ホームペー ジ、ツイッターで情報発信 を実施。また、市内の公 共機関・保育所・幼稚園・ 医師会等でポスター掲示 やチラシを配架や配布。 親子ひろば休止期間中は ツイッターを頻繁に更新し た。	毎月市報、ホームペー ジ、ツイッターで情報 発信を実施。	継続して実施	目標どおり進行 している。	目標どおり進行 している。
76		市報、ホームページ、ツイッターなどの情報媒体を使い、対象者に合わせて健康づくりに関する情報を整理し、発信していく。若い世代・働き盛り世代に対してインターネットの活用を充実させる。	各課(社会教育課)	ツイッター発信回数 112回	ツイッター発信回数 23回	継続して実施	目標どおり進行 している。	目標どおり進行 している。

通番	事業名	事業概要	担当課	実績値		目標値 令和6年度	進捗状況評価	
				令和元年度	令和2年度		各課の評価	委員会評価
77	情報集約	健康づくりに取り組む地域活動団体や食育に関する団体、自主グループなどの情報を整理・集約し、市民・団体に発信していく。	健康推進課	地区医師会など外部団体の講演会について、募集記事の市報掲載を行った。	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、地区医師会などが例年開催している講演会が中止となり、市報への掲載がなかった。	健康づくりに関する活動・団体の情報を整理・集約し、発信	評価なし	コロナ禍により未実施・中止
78		健康づくりに取り組む地域活動団体や食育に関する団体、自主グループなどの情報を整理・集約し、市民・団体に発信していく。	協働コミュニティ課	<ul style="list-style-type: none"> ・こらぼdeサロン(団体交流会)開催 ・こくぶんじ市民活動センター登録団体情報誌発行 ・ホームページで情報発信 	<ul style="list-style-type: none"> ・こらぼdeサロン(団体交流会)開催 ・こくぶんじ市民活動センター登録団体情報誌発行 ・ホームページで情報発信 	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。